



公益シンクタンク

# すまあい

## 第11号

平成19年10月25日発行

社会福祉法人

発行/ 志布志市社会福祉協議会

志布志市志布志町志布志3222-1 (志布志市健康ふれあいプラザ内)

TEL: 472-1800 FAX: 472-1593



宮田山(松山町)から  
(※P8参照)

## 目次

- \*平成19年度赤い羽根  
共同募金運動がはじまりました！ P 2
- \*敬老訪問を行いました…………… P 3
- \*電気無料点検(松山地区)
- \*平成19年度九州八県支部連合  
赤十字大会が開催されます
- \*輪多市(私)のボランティア…………… P 4
  - ・志布志市ワークキャンプ事業
  - ・わたしのまちのボランティア
  - ・第1回志布志市ボランティア標語  
コンクール入賞作品発表
- \*施設紹介…………… P 6
  - ・養護老人ホーム「あけぼの園」
- \*福祉事業紹介
  - ・特別障害者手当支給事業
- \*お知らせ…………… P 7
  - ・ねんりんピック鹿児島2008
  - ・心配ごと相談日程
- \*寄附・義援金ありがとうございます…… P 8
- \*福祉コラム

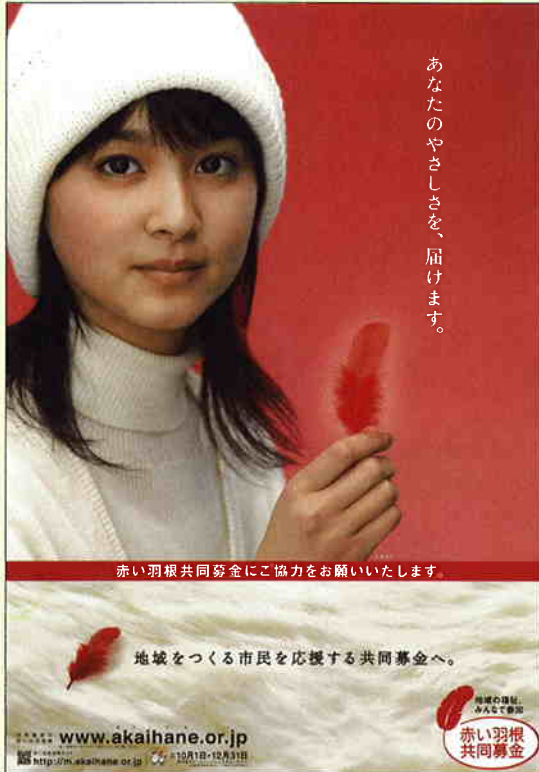


この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

# 平成19年度 赤い羽根共同募金

「地域の福祉、みんなで参加」

運動期間 10月1日～12月31日



## 平成19年度 志布志市の目標額

○一般募金	6,238,000円
○歳末たすけあい募金	1,740,000円
合計	7,978,000円

赤い羽根で親しまれている『共同募金運動』が今年も10月1日～12月31日まで実施されます。

そのうち、12月の1か月間は『歳末たすけあい募金』運動月間です。

昨年は、志布志市内にて、一般募金：6,637,501円、歳末助けあい募金：1,847,955円もの募金が寄せられました。

皆様方の温かい善意に厚く感謝申し上げます。

昨年、共同募金へ寄せられました皆様方の善意は、今年度に鹿児島県共同募金会より志布志市社会福祉協議会へ配分され、志布志市の福祉の充実・発展のために幅広く活かされております。

本年度も、『赤い羽根共同募金運動』の趣旨をご理解いただきまして、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

## 赤い羽根共同募金 街頭募金を行いました。

赤い羽根共同募金運動に伴い、十月一日(月)志布志・有明地区にて、毎年恒例の街頭募金を行いました。当日は、民生委員やボランティアの協力のもと、多くの方の善意を頂きました。

皆様から集まりました募金は、志布志市内の高齢者や障害者の在宅福祉の向上、社会的・経済的に恵まれない方々のために有意義に活用されます。

多数のご協力、誠にありがとうございました。

### ○実施場所

- ・志布志地区
- ・タイヨー志布志店、サンポートしぶしピア店、ニシムタ志布志店、エプロンロード、サンキュー西志布志店
- ・有明地区
- ・ハーティ志布志店、Aコープあおぞら店

### ～街頭募金実績額～

- 志布志地区 (5店舗) **146,246円**
- 有明地区 (2店舗) **36,455円**
- ◆総額 **182,701円**

皆様の善意は、地域福祉の向上に役立てられます。ご協力ありがとうございました。



ニシムタ志布志店にて



Aコープあおぞら店にて



タイヨー志布志店にて

## 敬老訪問を 行いました

九月七日（金）、志布志市内に居住される白寿（九十九歳）、百歳以上の方々を対象に敬老訪問を実施しました。

白寿の方十名、百歳以上の方十名に記念品をそれぞれ贈呈いたしました。

訪問先では、皆様の笑顔に接し、ともに長寿をお祝いしました。

これからも健康に留意され、元気にお過ごし下さい。



これからもお元気で

養護老人ホーム「あけぼの園」



皆さんと長寿をお祝いしました

特別養護老人ホーム「やっちく」

## 無料電気点検

『曾於地区電気工事業協同組合・青年部』による「無料電気点検」が、

九月十五日（土）、松山町の一人暮らし高齢者等を対象に実施されました。

地域の民生委員の方々のご協力をいただき、点検希望の八十件のお宅を訪問点検しました。

火災の原因となる漏電の点検をはじめ、蛍光灯の取替えなどが終わると「家中が明るくなった」と喜ぶ顔に、

組合の方々も一緒に微笑んでいました。



曾於地区電気工事業協同組合は、松山・大隅・末吉・志布志・有明の五町の業者による組合です。

## 平成19年度 九州八県支部連合赤十字大会が開催されます

### ◆大会の趣旨

日本赤十字社名誉副総裁妃殿下のご臨席を仰いで、赤十字事業推進に貢献された方々を顕彰するとともに、本大会を契機として、日本赤十字社の社旨を広め、活動内容の充実強化を図り、赤十字思想の普及と社員の増強等により、さらなる社業の発展を期することを目的とします。

### ◆大会会場

鹿児島市民文化ホール

### ◆開催日時

平成十九年十一月八日（木）  
十時～十二時

### ◆参加者の範囲

受章（彰）者、九州八県支部地区・分区役職員、日本赤十字社社員、赤十字奉仕団員、青少年赤十字メンバー・指導者、その他赤十字関係者

大会式典の中では、日本赤十字社の業務または寄附について著しい功労のあった方に対して、有功章の授与式が行われます。志布志市地区からは以下の方々が受章されます。

おめでとうございます。

### ○金色有功章

・山本 富子  
・松元 トヤ

### ○銀色有功章

・医療法人 共生会  
びろうの樹脳神経外科  
・株式会社 共栄開発  
・有限会社 南九州記念品店  
・鹿児島堀口製茶 有限会社

### ○日本赤十字社社長感謝状

・平川 昭雄

※敬称略

日本赤十字社は、頻発する自然災害の国際救援活動や災害救援活動をはじめ、救急法、家庭看護法等の講習、血液事業、医療・社会福祉事業等幅広い活動を行っております。

志布志市内においても火災等の災害時に救援物資をお贈りしております。これらの救援物資や各事業は、皆様方より毎年拠出いただくと社員社費（五百円以上）で賄われております。

今年度も引き続き、ご協力下さるようお願い申し上げます。

# ～ボランティアセンター便り～

## 志布志市ワークキャンプ事業

この事業は七月から八月にかけての「ボランティア月間」に、生徒が福祉施設でのボランティア活動を通し、福祉への理解や関心を深めることを目的に実施しています。

### サマーボランティア (松山町)

松山中学校生徒と実習生二名を含む、総勢十五名が、三班に分かれ、八月六日・七日に「特別養護老人ホームやちちく」で、八日に「養護老人ホームあけぼの園」で『福祉施設体験学習』を開催しました。

生徒たちは「ありがとう」「助かりました」とお年寄りの言葉が何よりうれしい体験となったようです。また、施設で働いている職員の笑顔に元気づけられ、「私も笑顔で元気づけられる人になりたい」と言っていました。



食事介護の様子

いました。



「気持ちよかったですか～？」

### ワークキャンプ (有明町)

八月八日(水)、宇都中学校生徒八名が「特別養護老人ホーム小松の里」でデイサービスとホームの二箇所に分かれて、お年寄りの方々とのおふれあいや車イス移動介助、配膳のお手伝い等の福祉体験をしました。



気遣いながら、車イス移動に挑戦!!

参加生徒が皆、吹奏楽部員ということで、デイサービスの中で「ふるさと」「赤とんぼ」を演奏しました。

利用者も、音楽に合わせ歌を唄って和やかなひと時を過ごしました。

お年寄りと接することが少ない生徒の皆さんは、最初は戸惑っている様子でしたが、「昔話などいろんな話ができ、良い体験になった」と感想が聞かれました。



きれいな音色にうっとり!

### 高校生ワークキャンプ (志布志町)

高校生十五名(男子四名・女子十一名)と大学生一名(研修生)の十六名が「特別養護老人ホーム賀寿園」で八月十日(金)から一泊二日の『福



楽しいひととき!

祉施設体験学習』に参加しました。初めは皆とても不安そうな顔をしていましたが、少し時間が経つと笑顔で入所者の方々に話しかける姿があちこちでみられ、園内に笑顔の輪が広がりました。

二日目には、園の「誕生会」が予定されていて、十五名の高校生が前日に練習した「ソーラン節」を誕生会で披露しました。元気な踊りに入所者の方々も目を潤ませ、大変喜んでおられました。

参加した生徒たちも「この二日間のワークキャンプで、高齢者との交流や介護について学ぶ事ができてよかった」という感想が聞かれ、この体験学習で得るものが多かったのではないかと思います。



息を合わせて!

各施設で活動を終えた生徒たちは、お年寄りを介助することで「おもいやりの心」を学び、福祉への関心を深める体験となったようです。

# 輪多市 のボランティア

松山町尾野見の上村しえりさん(中学一年生)と隆也くん(小学五年生)姉弟は、『三味線』を平成十六年から習い始め、今では三味線の先生や地域の方々の声かけで、学業の合間をぬいながら、地域の行事や福祉施設訪問などの活動をしています。

しっかり者のお姉さんと元氣いっぱい弟、ふたりの演奏を聴いている方々にも笑顔がこぼれます。

姉弟の息の合った演奏に、今後の活躍が期待されます。



将来は姉弟の三味線スター!

上村しえり・隆也姉弟

わたしのボランティア

※輪多市とは「多くのボランティアの輪を志布志市に広めましょう」の意味です。

## 第1回 志布志市 ボランティア標語入賞作品発表

志布志市社会福祉協議会「ボランティア標語」を募集しましたところ、6歳から83歳まで幅広く、応募総数78作品が集まりました。応募された方々、誠にありがとうございました。9月10日、ボランティアセンター運営委員会のなかで厳正な審査の結果、次の作品が選ばれました。最優秀賞者は、10月27日(土)に開催されます、第2回志布志市社会福祉大会にて表彰されます。

### ◆最優秀賞

**世代を超えて 手をつなぎあう ボランティア** 松山町 今市 悦子様

### ◆優秀賞

**ボランティア 笑顔に輝く 玉の汗** 志布志町 田中 保様  
**住みよい町づくり 今日笑顔で ボランティア** 志布志町 若松 米盛様

安心を支えます

## ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!



### 特徴

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償(天災タイプ加入の場合)

### ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償!

### 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネージャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

### 送迎サービス補償

送迎サービス中の交通事故によるケガを補償!

掛金 | Aプラン...280円 Bプラン...460円 Cプラン...650円  
天災危険補償タイプもあります

お申し込み、ご照会は、志布志市社会福祉協議会へ

社会福祉法人  
**全国社会福祉協議会**  
 団体契約者

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-3-2新霞が関ビル17F  
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
<http://www.fukushihoken.co.jp>  
 <引受幹事会社>日本興亜損害保険株式会社

